

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

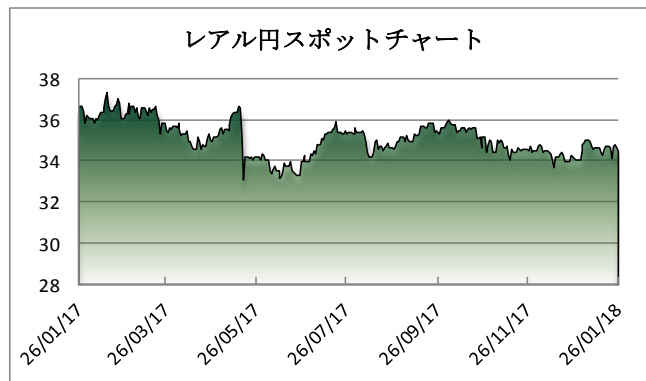
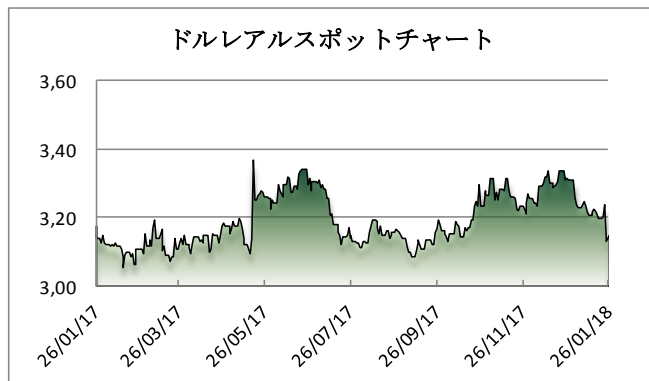
先週末のドルレアルスポット相場は、連邦地裁でのLula元大統領有罪判決を受けたレアルの買戻しが引き続き優勢となり、一時3.12台前半までレアル高が進行。マーケットはこのままレアル高が継続した場合の次の節目として3.08を意識している他、昨年10月以降機能していた3.20-3.33のレンジも、3.08-3.20へ下方シフトしつつあると見ている。一部の地場大手行はブラジル資産への投資を推奨しており、今後のドル流入がレアルをさらに押し上げるシナリオも指摘されている。但し、同元大統領には依然として大統領選出馬への可能性が残されていることから、短期間でレアル相場が新たなステージへ進むことも想定しづらい。まずは、今回の判決を踏まえた最新の世論調査がDatafolha、及び、Ibopeから今週(31日と30日)公表される予定であるため、その結果に注目したい。なお、Globo紙は同元大統領の代替候補として(プランB)、前サンパウロ市長のFernando Haddad氏の名前を挙げている。

連邦地裁での控訴審を通過したことで、マーケットの目先の関心は再び年金改革法案に移行すると考えられる。下院票決は従前通り、来月19日と報じられている一方、Maia下院議長は308票の賛成票が確実に得られるとの見通しがたった段階で実施するとの考えを維持している。しかし、政府サイドで法案を推進しているCarlos Marun氏は先週、「現時点で270票程度の賛成票しか見込めていない」と発言している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月25日	1月26日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,1325	3,1482	0,50%	-4,88%	3,1210	3,2917
	対円	JPY	34,75	34,47	-0,81%	0,79%	35,13	33,81
	対ユーロ	BRL	3,9013	3,9094	0,21%	-0,44%	3,8531	3,9993
円	対ドル	JPY	109,41	108,58	-0,76%	-4,11%	108,28	113,39
	対ユーロ	JPY	135,64	134,96	-0,50%	0,51%	133,06	136,64
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	83.680	85.531	2,21%	12,98%	85.531	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	144,10	142,63	-1,02%	-12,71%	161,93	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,74	9,70	-0,41%	-5,71%	10,07	9,70
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,83	6,78	-0,73%	-1,31%	6,94	6,76
3 Months US Dollar Libor		%	1,7603	1,7669	0,37%	4,81%	1,7669	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	199,34	200,52	0,59%	5,27%	201,19	192,46

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。